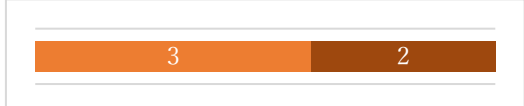
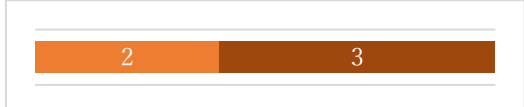
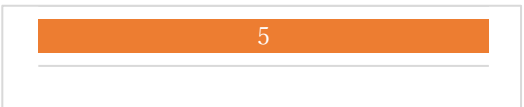
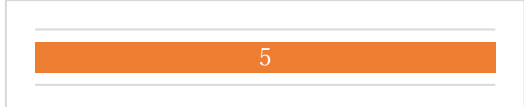


2022 年度 保護者等向け 児童発達支援自己評価 集計結果

7 名中 5 名回収

	■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない	保護者の意見
環境・体制整備	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか 	
	②職員の配置数や専門性は適切であるか 	
	③生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか 	・子どもが歩く場所に在庫があり、在庫を管理できる場所が別にあるとなお良い。限られたスペースの中で今現在はスタッフの工夫が感じられます。スタッフの働きやすい環境でストレスなく働けると思います。
	④生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか 	・移動が大変でもトイレの場所が確保され、そこでトイレをしているのは小さい頃からプライバシーが保たれており良い。
適切な支援の提供	⑤子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか 	
	⑥児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか 	
	⑦児童発達支援計画に沿った支援が行われているか 	
	⑧活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか 	1名回答なし ・毎回工夫を感じます。
	⑨保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか 	・交流があるなら様子をみてみたいです。 <事業所より> 計画をしていた時期はありましたが、コロナ禍で中断しています。

保護者への説明等	⑩運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		
	⑪児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか		
	⑫保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか		
	⑬日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか		・どんなことに興味を示した、こんな反応があったなど伝えてくれる。
	⑭定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		
	⑮父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか		
	⑯子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか		
	⑰子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		
	⑱定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか		
⑲個人情報の取扱いに十分注意されているか			

非常時等の対応	⑩緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか 	<事業所より> 各マニュアルは定期的に見直しています。
	⑪非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか 	<事業所より> 年2回の訓練を実施。実施後は「つうしん」で報告。
満足度	⑫子どもは通所を楽しみにしているか 	
	⑬事業所の支援に満足しているか 	

2022年度（令和4年度）児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価等の実施結果

支援の質の向上を図るため厚生労働省より平成27年4月に「放課後等デイサービスガイドライン」、さらに平成29年7月には「児童発達支援ガイドライン」が策定されました。今回そのガイドラインに基づく評価を実施し、結果がまとまりましたのでここに公表します。

保護者の皆様からの貴重なご意見やご要望をたくさんいただきました。

アンケートにご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

これらを参考いたしまして、今後の支援に活かしていきたいと思っております。